



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ソ デ ィ ッ ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 子 雄 二
 (コ ー ド 番 号 6 1 4 3 東 証 第 二 部)
 問 合 せ 先 専 務 取 締 役 古 川 健 一
 (T E L : 0 4 5 - 9 4 2 - 3 1 1 1)

平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 予 想 値 と 決 算 値 と の 差 異

お よ び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 25 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と、
 本日公表いたしました当該連結累計期間の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいた
 します。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 26 年 3 月 期 通 期
 の 連 結 業 績 予 想 を 下 記 の 通 り 修 正 いた した の で、あ わ せ て お 知 ら せ いた しま す。

記

1. 平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 数 値 と 実 績 値 と の 差 異
 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 28,000	百万円 2,200	百万円 1,900	百万円 1,500	円 銭 29.81
今回発表実績値 (B)	27,013	1,488	2,114	1,664	33.09
増減額 (B-A)	△987	△711	214	164	
増減率 (%)	△3.5	△32.4	11.3	11.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期 (累計) 実績 (平成 25 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累計))	28,170	2,599	1,906	1,877	37.31

2. 平成 26 年 3 月 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 57,000	百万円 4,600	百万円 4,100	百万円 3,200	円 銭 63.59
今回修正予想 (B)	56,500	3,500	3,900	3,200	63.59
増減額 (B-A)	△500	△1,100	△200	—	
増減率 (%)	△0.9	△23.9	△4.9	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月 期)	55,031	4,021	5,356	4,191	83.29

3. 差異ならびに修正の理由

平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の実績値につきましては、主力事業である工作機械の販売数量が計画比で下振れしましたが、為替相場が想定為替レートより円安に進んだため※、外貨建ての売上高の円換算額が増加することとなり、売上高はほぼ計画通りとなりました。一方、営業利益については、当社は主力工場がタイ国及び中国にあることから、為替レートの円安進行による増額効果は受けにくい性質がございます。その結果、営業利益は、販売数量減少の影響により予想数値より下回る実績値となりました。経常利益につきましては、為替相場の円安進行により為替差益 759 百万円の計上により、予想数値を上回ることとなりました。

平成 26 年 3 月期通期の業績予想につきましては、第 2 四半期累計期間の実績に加え、日本の設備投資需要が回復基調にある反面、主要な市場である中華圏では景気減速の影響が懸念されることなどを考慮し、売上高、営業利益、経常利益を修正することといたしました。なお、為替相場は、現在の水準で推移すると想定しております。

※当第 2 四半期累計期間の対米ドル期中平均レートは、想定レート期初予想 94 円に対し 98.86 円、対ユーロ期中平均レートは期初予想 121 円に対し 129.98 円

以上